



2020年11月4日

各位

会社名 横河電機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 奈良 寿
 コード番号 6841 東証第一部
 問い合わせ先 財務・IR部長 中谷 博彦
 Tel 0422-52-6845

連結業績予想の修正及び中間配当の決議に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年8月12日に公表した2021年3月期連結業績予想の修正及び2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)について以下のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正

2021年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	360,000 ～390,000	23,000 ～30,000	23,000 ～30,000	14,000 ～19,000	52.45 ～71.18
今回発表予想(B)	375,000	30,000	30,000	19,000	71.18
増減額(B-A)	15,000 ～△15,000	7,000 ～0	7,000 ～0	5,000 ～0	—
増減率(%)	4.2% ～△3.8%	30.4% ～0.0%	30.4% ～0.0%	35.7% ～0.0%	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	404,432	35,588	36,301	14,686	55.02

前提為替レート1米ドル=105円(変更なし)

修正の理由

2021年3月期の連結業績予想については、外部環境はいまだ不透明でありながら、年度末に向けて、COVID-19感染拡大防止の取組みと経済活動再開への動きがバランスを取りながら徐々に回復に向かうという考え方に大きな変更はありません。また、連結業績見通しの前提となる為替レート(1USD=105円)も変更ありません。これらの前提に基づき、上期実績も踏まえ、年度末に向けて一定のリカバリーを見込む前提で、今回業績予想を見直しました。

今回見直した連結業績予想は、上述の前提シナリオのもと、現時点において入手可能な情報等により算定したもので、実際の業績は今後の様々な要因によって本予想と異なる結果となる可能性があります。COVID-19感染拡大の事業への影響は大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす変動が生じた場合にはこの連結業績予想を見直し、速やかに公表します。

2. 中間配当の決議及び期末配当予想

中間配当は、業績の推移、業績見通し及び財務体質の状況等を勘案し、2020年8月12日に公表した配当予想金額の通り、1株当たり17円とすることを決議しました。

期末の配当予想につきましても、2020年8月12日に公表した1株当たり 17円に変更ありません。なお、期末配当予想は上記連結業績予想を達成できる前提で決定したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。連結業績予想に修正が必要となった場合は、本配当予想にも見直しが必要となる可能性があります。

※当社の利益配分に関する基本方針

「株主の皆様に対する利益還元は経営の最重要施策の一つと認識し、利益成長を通じて安定的・継続的な増配を目指します。具体的には、業績及び中長期的な株主価値の最大化に向けた投資資金の確保、成長投資を支える財務基盤の維持を総合的に勘案しながら、連結配当性向30%を上回る配当水準の確保に努めます。また、一時的な要因で業績が悪化した場合においても、株主資本配当率を踏まえた安定的な配当の維持を図ります。」

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2021年3月期	—	17.00			
2021年3月期(予想)			—	17.00	34.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

以 上